

【NEWS RELEASE】

2018年4月5日

各 位

株式会社三井住友銀行

イオン九州株式会社に「SMBC働き方改革融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、イオン九州株式会社（代表取締役社長：柴田 祐司）に「SMBC働き方改革融資」を実施致しました。

「SMBC働き方改革融資」は、融資実行時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う融資商品です。

今回対象となりました、イオン九州株式会社に対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、イオン九州株式会社では、以下のような取組と実績を有しておられます。

企業内保育所の設置や、ベビーシッター及び病児保育等に係る費用等の補助等を通じて、仕事と子育ての両立を支援。

健康診断の結果から健康年齢などが把握できる Pep Up(ペップアップ)の導入等を通じて、従業員の健康改善を支援。

各店舗にメンタルヘルス推進担当者を設置し、定期的に管理職含め従業員向けにメンタルヘルス研修を実施。

さらに同社では、今後の更なる働き方改革に向け、経営トップがダイバーシティ経営の実現に向けて「イクボス企業同盟」に加盟し、従業員（幹部社員・店長）に向け、「ダイバーシティ経営の推進」「ワークライフバランスの実現へ」「健康経営の推進」について発信されています。

また、具体的な取組の進化に向けた目標として、以下5点をコミットしておられます。

- ・2020年までに女性管理職比率25%を目指し、取組を進めます。
- ・各地方公共団体、各地域の他企業と連携して女性活躍を進めます。
- ・長時間労働を撲滅し、働き方（働く楽しさ）改革を推進します。
- ・従業員一人ひとりのライフプラン、キャリアプランを尊重します。
- ・従業員の自己実現を通じて九州の成長と暮らしの豊かさに貢献します。

今回の「SMBC働き方改革融資」の実施は、九州地方の小売業者に対しては初めての取組です。三井住友銀行では、「SMBC働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



女性未来研修の様子



イオンゆめみらい保育園 乙金



ダイバーシティ幹部研修の様子

() “見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。